

<様式1> 管理運営状況評価書

【対象年度:平成30年度】

(④社会体育施設)

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名	掛川市大東総合運動場・掛川市大東ビーチスポーツ公園運動場		担当課名	スポーツ振興課	記入者職氏名	主任 戸塚 昭吾
区分	内容・説明					
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市スポーツ施設条例				
	(2)施設設置目的	スポーツの振興を図るとともに、市民の健康及び体力を増進させるため				
	(3)施設が有する設備、機能の概要	野球場(19,025㎡、両翼98m、中堅122m、観客席475席、ナイター設備有)、多目的広場(12,536㎡ソフトボール2面)、テニスコート(砂入り人工芝4面、ナイター設備有)、グラウンドゴルフ場(天然芝2面)、屋外プール(50m×9コース、25m×6コース)、管理棟、駐車場(400台)、ビーチスポーツ運動場(17,501㎡バレーボール6面)				
	(4)施設建設年度	昭和51年度				
	(5)耐震性能の有無	有				
	(6)将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)	大東総合運動場管理棟耐震補強工事(2500万円)				
		大東総合運動場プール管理棟屋根修繕工事(2500万円)				
	(7)指定管理者名	掛川市体協・ミズノ・鹿島建物協働体				
	(8)指定期間	平成29年4月1日 から 平成39年3月31日 まで				
	(9)債務負担行為設定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし		※設定ありの場合、(期間 平成29年度～平成38年度) (限度額1,723,534千円)(12施設契約)		
	(10)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度				
	(11)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。		
	(12)その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。		
(13)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし					
(14)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成30年度)			

区分		H28実績	H29実績	H30実績	H31当初	備考	
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	47,920	51,240	53,150	53,150	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		(実績値)	50,201	45,487	45,663		
	内訳 (施設・設備ごと)	野球場	7,157	6,196	6,645		
		多目的広場	7,471	7,138	7,271		
		テニスコート	7,148	7,205	6,841		
		グラウンドゴルフ場	21,567	17,956	18,609		
		ビーチスポーツ公園	2,547	2,860	1,831		
		プール	4,311	4,132	4,466		
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
	(施設・設備ごと)	野球場	A平日昼間	8.3%	10.2%	2.9%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数2 × 営業日数)
			B平日夜間	9.0%	16.5%	13.9%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数1 × 営業日数)
			C土日祝昼間	61.8%	64.8%	61.7%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数2 × 営業日数)
			D土日祝夜間	8.3%	10.7%	17.9%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数1 × 営業日数)
		多目的広場	A平日昼間	3.5%	1.8%	2.3%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数6 × 営業日数)
B平日夜間			0.0%	0.0%	0.0%		
C土日祝昼間			31.7%	38.4%	39.9%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数6 × 営業日数)	
D土日祝夜間			0.0%	0.0%	0.0%		
テニスコート		A平日昼間	3.0%	6.2%	8.3%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数20 × 営業日数)	
		B平日夜間	46.6%	55.6%	50.1%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数4 × 営業日数)	
		C土日祝昼間	58.5%	60.2%	71.3%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数20 × 営業日数)	
		D土日祝夜間	9.0%	9.6%	4.2%	算出式: 利用面数 / (利用可能面数4 × 営業日数)	

2 利用状況	(施設・設備ごと)	グラウンドゴルフ場	A平日昼間	40.7%	86.3%	93.7%	算出式:利用実績合計/(定員数128×開館日数)
			B平日夜間	0.0%	0.0%	0.0%	
			C土日祝昼間	81.0%	90.1%	95.2%	
			D土日祝夜間	0.0%	0.0%	0.0%	
		ビーチスポーツ公園	A平日昼間	0.5%	2.2%	1.5%	算出式:利用面数/(利用可能面数2×営業日数)
			B平日夜間	0.0%	0.0%	0.0%	
			C土日祝昼間	35.4%	27.5%	22.5%	
			D土日祝夜間	0.0%	0.0%	0.0%	
		プール	A平日昼間	54.3%	40.3%	54.8%	算出式:利用者数/(時間区分2×定員数:120人×営業日数)
			B平日夜間	0.0%	0.0%	0.0%	
			C土日祝昼間	37.9%	56.8%	36.3%	
			D土日祝夜間	0.0%	0.0%	0.0%	
区分			H28実績	H29実績	H30実績	H31当初	備考
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名		NPO法人掛川市体育協会				※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2)利用者一人当たりの運営経費		253	289	282		
	(3)運営日数		313	312	315	315	
	(4)運営人員	①正規職員	2.0	2.0	2.0	2.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		②臨時職員	2.0	2.0	2.0	2.0	

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H28決算額	H29決算額	H30決算額	H31当初予算額	備考
	①人件費	10,234,646	10,452,785	10,358,652	10,078,000	
	②印刷費	0	0	0	0	
	③通信費	249,394	280,223	292,126	240,000	

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など	76,686	108,772	57,744	10,000	
	⑤借上料	660,497	965,759	916,027	1,137,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	891,720	812,910	809,610	938,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	607,890	517,712	454,796	475,000	
	計	12,720,833	13,138,161	12,888,955	12,878,000	
	対前年度増減率		3.3	△ 1.9	△ 0.1	
区分		H28決算額	H29決算額	H30決算額	H31当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	1,327,609	1,486,694	1,450,796	1,593,000	
	建物管理委託	1,327,609	1,486,694	1,450,796	1,593,000	
②修繕費	1,066,252	514,711	992,624	500,000		
③光熱水費	8,332,369	7,851,995	7,826,609	8,400,000		
④燃料費	284,294	262,230	357,434	290,000		
⑤清掃費	0	0	0	0		
⑥保守点検費	0	0	0	0		
⑦その他(施設消耗品)	1,911,308	2,294,468	2,113,039	1,875,000		
計	12,921,832	12,410,098	12,740,502	12,658,000		
対前年度増減率		△ 4.0	2.7	△ 0.6		
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		25,642,665	25,548,259	25,629,457	25,536,000	

(4)合計のうち運営コストの割合	49.6	51.4	50.3	50.4
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	4,352,665	5,121,625	4,639,645	
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	34.2	39.0	36.0	

Ⅲ 収支差額の状況 **注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】**

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H28決算額	H29決算額	H30決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a) - b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H28決算額	H29決算額	H30決算額	備考
a) 施設利用料金収入	4,352,665	5,121,625	4,639,645	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a-トータルコスト)	△ 21,290,000	△ 20,426,634	△ 20,989,812	
c) b)に対する市の支出額(指定管理料)	21,290,000	20,355,000	20,455,000	

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	H28決算額	H29決算額	H30決算額	備考
a) 自主事業の収入	430,728	497,130	565,960	
b) 自主事業の支出	760	276,000	276,000	
収支差額 a) - b)	429,968	221,130	289,960	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c) - d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1)施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	3	【達成できていない点・主な課題】 【いつまでに、どのように対応するか】 ・南部地域における屋外スポーツ活動のメッカとして利用されており、引き続き市民のニーズに応えられる施設管理とサービスの向上に努めること
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2)協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90%以上	100.0%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・幅広い利用者層へのサービス展開 【いつまでに、どのように対応するか】 ・既存プログラムの見直しや文化イベント等との協働によるイベントを検討すること
B サービス内容の満足度	90%以上	100.0%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・関係団体の意向を修繕等に反映する 【いつまでに、どのように対応するか】 ・関係団体に意向を聞いて修繕の計画をすること
C 従業員対応の満足度	90%以上	100.0%	3	【達成できていない点・主な課題】 ・待遇 【いつまでに、どのように対応するか】 ・引き続き待遇研修を実施し、従業員の資質向上に努めること
D 施設安全対策の満足度	90%以上	100.0%	2	【達成できていない点・主な課題】 ・職員の防災設備取扱方法等について、知識の向上を図る 【いつまでに、どのように対応するか】 ・災害対策マニュアル等の周知や防災訓練を実施すること
E 美観・清潔感の満足度	90%以上	100.0%	2	【達成できていない点・主な課題】 ・清掃 【いつまでに、どのように対応するか】 ・清掃マニュアルを周知し、日常清掃点検を強化すること
F 施設の利用者数	53150	45663	2	【達成できていない点・主な課題】 ・施設利用者数 【いつまでに、どのように対応するか】 ・自主事業等を計画し施設の利用者数の目標を達成すること

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	1	【達成できていない点・主な課題】 ・幅広い利用者層へのサービス展開 【いつまでに、どのように対応するか】 ・既存プログラムの見直しや文化イベント等との協働によるイベントを検討すること
2	前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	前年度と同等の収支差額になっている。		
0	前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・職員の防災設備取扱方法等について、知識の向上を図る 【いつまでに、どのように対応するか】 ・災害対策マニュアル等の周知や防災訓練を実施すること
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	【達成できていない点・主な課題】 ・中長期修繕計画 【いつまでに、どのように対応するか】 ・中長期修繕計画を毎年更新すること
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・収支バランスの改善(黒字化) 【いつまでに、どのように対応するか】 ・引き続き人件費、水道光熱費等支出の削減に努めること ・休館日の営業解放や合宿の誘致等引き続き利用者のニーズを把握し、収入を確保すること。また、新たに財源を稼ぐ方法を検討すること
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

25

／33

V その他自由意見

--